

2019年11月11日
京都薬科大学

大学入学試験における英語民間試験の活用について

11月1日に、文部科学大臣から、英語認定試験の実施見送りが発表されました。

本学における英語認定試験の活用については、既に2019年3月29日の第1報にて示しておりましたが、本発表を受けて英語認定試験に関する事項を見直します。

今後、文部科学省等からの公表内容に基づき、改めて検討を進め、決定次第お知らせいたします。

2021年度京都薬科大学入学者選抜の基本方針について

2020年度に実施される2021年度入学者選抜から、入学者選抜実施方法等の一部を次のとおり変更します。

1. 入試区分について

- ・本学が実施する入学者選抜の入試区分については、以下のとおり変更します。
「一般入試」→「一般選抜」「推薦入試」→「学校推薦型選抜」

2. 大学入学共通テストの活用について

- ・現行の一般A方式入試・C方式入試においては、大学入学共通テストの成績を活用します。
- ・外国語（英語）については、大学入試センターが認定したいずれかの民間の英語試験におけるCEFR対照表「A2」レベル以上を出願資格とします。

3. その他

- ・現行の一般C方式入試においては、調査書及び志望理由書を合否判定に活用します。
- ・JAPAN e-Portfolioは利用しません。

※ 詳細な入試情報については、今後決まり次第公開いたします。